

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ときわ発達支援センター				公表日	年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	18	0	・必要な広さを確保し、活動により部屋を変えるなどしています。	・今後も必要に応じてお子さんの様子に合わせて環境調整を行っています。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	18	0	・規定の人員よりも多い数のスタッフを配置しています。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	18	0					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	18	0	・日々の清掃だけでなく、玩具の消毒なども毎日行っています。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	18	0	・静養室、個別療育室、自立課題、1対1の課題の部屋など必要に応じて個別で利用できる部屋を用紙しています。				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	18	0	・会議の中で周知しています。	・目標設定の部分は、一部のスタッフで行っているため、多くのスタッフが関わってほしいようにしていきたい。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0	・今年度からはホームページにて公開しております。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0	・会議の時だけでなく、日々の打ち合わせの中でも話す機会を設けています。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	18	10		・来年度外部評価を受ける予定となっております。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	18	0	・内部、外部の研修参加の機会を設け、参加を促しています。	・各スタッフが研修に参加していますが、今後はその内容を実際の場面で活かすための指導も必要と思われます。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	17	1	・支援プログラムはホームページで公表しています。	・今後も公表している旨の周知を徹底していきます。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	18	0	・お子様に合わせた評価ツールを使いアセスメントを行っています。また医療との連携により各種検査結果を共有し支援に活かしています。	・引き続き取り組んでいます。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18	0	・会議の中だけでなく、日々の打ち合わせのなかでもお子様の様子や支援に関して話し合いお子様に対し最善の支援ができるよう心がけています。	・引き続き取り組んでいます。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	18	0	・会議の中で話し合い、様々な視点から支援できるよう個別支援計画書を作成しています。	・引き続き取り組んでいます。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	18	0	・確認しています。	・インフォーマルアセスメントの視点をより詳しく学んでいます。			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	18	0	・多職種で意見を出し合い、立案しています。	・引き続き取り組んでいます。			

18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	18	0	・各専門職が専門的な視点を加え、オリジナルの活動を考え固定化しないよう工夫しています。	・引き続き取り組んでいます。
	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	18	0	・お子さんの特性や日々の様子の変化などにも応じて個別活動と集団活動を組み合わせています。	・引き続き取り組んでいます。
	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	18	0	・会議の時だけでなく、毎日の打ち合わせの中でも確認しています。	・引き続き取り組んでいます。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	18	0	・業務上支援終了後の時間だけでは不十分なため、次の日の朝の打ち合わせの際にも気付きを共有しています。	
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。
	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	18	0		
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	18	0		・より一層取り組んでいます。
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17	1		・引き続き取り組んでいます。
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17	1		・引き続き取り組んでいます。
	28 (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	16	2	センター研修会や地域マネジメント業務などを通し取り組んでいます。	
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	18	0	研修参加の機会を設けるとともに、参加を促しています。	
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	17	1	参加しています。	今後も参加していきます。
	31 (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	10	8		・地域の幼稚園や保育園との交流の機会が少ない為、今後どういった形で取り組めるかを検討していきます。
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	17	1	・面談、送迎時の情報共有など日々情報共有し共通理解をもって支援するよう心がけています。	・引き続き取り組んでいます。
34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	18	0		・すべての保護者様に案内できるようにしていきます。	
35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。	
36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	18	0	・必ず同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	18	0	・個別支援計画書作成時の面談だけでなく、必要に応じて、面談や電話などで相談に応じ、必要な支援を行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	18	0		・不十分な部分もあるので検討していきます。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	18	0	・通信の発行をしています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	18	0		・引き続き取り組んでいます。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17	1		・引き続き取り組んでいます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	18	0	・マニュアルを作成し、必要な訓練に取り組んでいます。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	18	0	・計画を策定し取り組んでいます。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	18	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	18	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	18	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	18	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	18	0	・スタッフ内で改善策を共有し、再発防止に努めています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18	0	・1年に1～2回は研修を行い、適切な対応を心がけています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	18	0			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定医療法人さっぽろ悠心の郷 ときわ発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	91 (回答者数)	71
○従業者評価実施期間	2025年 2月 18日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	18
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会性・コミュニケーションの発達を促すことに重点をおき、個別や集団などさまざまな形態の療育を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ESDM・CARE・JASPERなどエビデンスに基づいた専門的な知見を取り入れて療育を行っています。 個々の状態をアセスメントし、ひとりひとりに合わせた支援を実施しています。 集団療育の中でも必要に応じて個別的な対応を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もスタッフの研修機会を確保し、個々のスタッフのスキルアップを図っていきます。 幼稚園・保育園との連携により、日常生活の中での状態をアセスメントし、療育で獲得した社会性やコミュニケーションの力を生活全般に汎化できるように促していきます。
2	保育士・児童指導員・作業療法士・言語聴覚士・公認心理師といった多職種がかかわり、多様な視点で支援を実施しています。	<ul style="list-style-type: none"> 特定の領域にかかわらず、5領域全般を意識した多様な視点で、子どもの状態を評価しています。 お子さんの課題だけでなく、強みを把握し、生活の中で生かすことができるように支援を実施しています。 各職種のスタッフが、それぞれ専門的な視点からお子さんをアセスメントし、目標を設定して支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 各職種の視点を全体で共有する場をさらに意識して確保して共通理解を深めていきます。
3	子どもだけではなく保護者の支援にも重点的に取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> 個別療育は保護者同席で行い、保護者が子どもに対する理解を深められるようにします。 日々の送迎や定期的な面談などで保護者とやりとりし、お子さんについて保護者と共通理解に立つて支援できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の保護者のニーズに応じて、フレキシブルに面談の機会を設定するなど、保護者ひとりひとりに合わせた支援を行っています。
4	医療機関との連携を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> 同じ法人内の併設している医療機関にて行った心理検査などのアセスメント情報を収集し、支援計画や日々の活動に取り入れています。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報のやり取りを行う機会をより密に設定していきます。 アセスメント情報だけでなく、そのほかの情報についても収集し、本人への支援だけでなく保護者支援にもつなげていきます。
5	・心理検査やエビデンスのある療育の中で行われるアセスメントを取り入れています。	<ul style="list-style-type: none"> 各スタッフが研修、有資格者によるスーパーバイズを受けながら、実際にそれぞれのお子さんに合ったアセスメントをとっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、事業所内・外の研修を通して心理検査やエビデンスのある療育の中で行われるアセスメントの視点を学びます。 学んだ内容を療育の現場の中で経験的に学んでいきます。 インフォーマルアセスメントを行うための視点についても学びます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域の幼稚園・保育園などとの連携が不十分なところがあります。	・法人外との連携が不足している。	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会への参加など、法人外とのつながりを作る場に積極的に参加します。 保育所等訪問支援を実施し、個々のお子さんの支援のみならず、地域の幼稚園・保育園との関係づくりに努めます。
2	・法人外の第三者評価などが実施されていない。		<ul style="list-style-type: none"> 外部評価の機会を設けられるよう、前向きに検討します。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ときわ発達支援センター

公表日 2025年 3月 28日

利用児童数 2024年 11月 1日 91

回収数 71

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		
						ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	63	4	0	4	・全ての部屋での活動をみていないので解らないです。 ・全部の部屋を見たわけではないので。 ・何人の子がどの部屋に入っているかわからない。 ・とても広い空間で良いと思います。	・ご利用前に見学の機会をとるようしておりますが、要望があれば対応していきたいと思ひます。 ・規定通りのスペースを確保しております。	
	2 職員の配置数は適切であると思ひますか。	65	0	1	5	・全ての部屋での活動をみていないので解らないです。 ・子どもの人数に対して職員の配置数が適切なかわからない。 ・子ども2人に1人ほど配置されているので。	・既定のスタッフ人数より多く職員を配置し、それぞれの専門スタッフ等で話し合い支援に役立てております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思ひますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思ひますか。	60	4	0	7	・全ての部屋での活動をみていないので解らないです。 ・果物マークがわかりやすいと思ひます。 ・本人がいやがる部屋があったりしたのでどちらともいいません。	・今後も視覚的な支援も含め、お子様が安全かつ安心して活動できる環境を提供できるように配慮してまいります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思ひますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思ひますか。	69	1	0	1	・見学した場所は安心して活動できる感じでした。 ・見せていただいた部屋清潔でした。	・今後もお子様が安全かつ安心して活動できる環境を提供できるように配慮してまいります。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思ひますか。	68	2	0	1	・はい、特性を理解して、支援していただき、とてもありがたいです。 ・言葉が増えたと思ひます。	・引き続き、お子様の特性に配慮した支援を提供してまいります。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思ひますか。	66	2	0	3	・支援プログラム？解らないです。 ・支援プログラム知らなかったです…すみません…。	・ホームページにて公表しておりますが、周知が徹底されていなかったかもしれない。今後は通信などでもお知らせしていきたいと思ひます。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思ひますか。	70	0	0	1	・はい、面談の時に詳しくお話していただいております。 ・不安に思っていることを理解して作成して下さっています。 ・我が子のことをしっかりと理解して下さって本当にありがたいなと感じています。	・引き続き取り組んでまいります。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思ひますか。	65	3	0	3	・よく解らないです。 ・面談で話した内容・要望を翌週から取り入れ、実践していただきました。	・面談などを通して、ご説明させていただいておりますが、説明が足りなかった部分もあるかもしれません。わかりやすくお伝えしていくようにいたします。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思ひますか。	67	2	0	2	・はい、子供の家での様子から右取り組みが伝わってきます。 ・面談で話した内容・要望を翌週から取り入れ、実践していただきました。	・今後も個別支援計画に沿った支援を提供してまいります。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思ひますか。	62	3	0	6	・はい、季節のイベントなども楽しんでいます。 ・PCITは固定化されるべきものだと思います。	・各専門スタッフが意見を出し合い季節の行事なども取り入れながら、活動プログラムを考えております。今後もお子様が楽しみながら取り組める活動を提供してまいります。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	22	5	18	26	・そこは特に求めてないです。 ・子ども園には通っています。 ・時間的にも難しいように思ひます。	・保護者様のご意見も参考にし今後どのような取り組みが可能か検討してまいります。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	69	2	0	0	・はい。	・引き続き取り組んでまいります。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	71	0	0	0	・はい。	・引き続き取り組んでまいります。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	39	13	3	16	・はい、ありがとうございます。	・玄関への掲示などでお知らせしておりますが、今後は通信などでもお知らせしてまいります。	
保護者 への 説明 等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思ひますか。	66	5	0	0	・はい、ありがとうございます。	・今後も保護者様との情報共有を行い、お子様について共通理解ができるよう努めます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	65	2	1	2	・はい、参考になることを教えていただけて、ありがたいです。 ・相談すると、いつも丁寧に教えていただけるので有り難いです。 ・とても親身に助言をいただけています！ ・PCIT以外のことも細かく気にかけていただき、感謝しています。0	・今後も日々の送迎時の情報共有だけでなく、必要に応じて面談や電話対応などしていきますので、ご心配なことがある際は、スタッフにお声がけください。	
	17 事業所の職員が共感的に支援をされていると思ひますか。	67	3	0	1	・はい、小さなこどもと一緒に考えて下さり、成長を喜んでいただけていて、とても動みになります。	・引き続き取り組んでまいります。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	21	9	15	26	・きょうだい向けのイベントはなかったような気がしますが。	・午前の『なのはな』グループでは保護者交流会を行っております。兄弟向けのイベントの予定はありますが、保護者様からの要望があれば検討してまいります。	
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	65	3	1	2	・連絡ノートやお迎えの時に対応していただき、ありがたいです。 ・以前に子どもが乱れて行きたくないとお休みが続きましては、個別の時間を設けていただき子どもに寄り添った活動をしていただきました。そしてまた元気に通えるようになりました。 ・弟の事を相談した際に素早く対応していただき、安心することができました。	・今後も必要に応じて連絡ノートや面談、電話対応などしていきますので、ご心配なことがある際は、スタッフにお声がけください。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思ひますか。	68	1	0	2	・連絡ノートやお迎えの時に対応していただき、ありがたいです。	・今後も日々の送迎時や連絡ノートだけでなく、必要に応じて電話なども使用し情報伝達してまいります。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	59	5	1	6	・自己評価？は解らないです。 ・月1回通信をいただき、連絡（大まかな）事項や子どもの活動の様子を写真で見ることができています。	・自己評価に関しては、ホームページにて公表しております。 ・活動の様子等は、送迎時や通信にてお伝えしております。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思ひますか。	67	1	0	3		・引き続き十分に留意してまいります。	
	非常 時 等 の 対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	56	4	1	10	・子ども達は訓練していたかと思ひます。	・各種マニュアル等策定し、訓練等はグループ保育に連わっているお子様は実施しております。
		24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	60	4	0	7	・はい	・避難訓練時にご利用いただいていたお子様もいらっしゃるかと思ひますが。
25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思ひますか。		57	2	0	12	・はい	・今後も安全確保に努めます。	
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思ひますか。		57	3	0	11	・はい ・お友達とのトラブル等、怪我の経緯も療育後に説明させていただきます。	・今後も事故の無いよう支援してまいります。万が一事故が発生した場合には、速やかに連絡、説明が行えるよう努めます。	
27 こどもは安心感をもって通所していますか。		66	3	1	1	・はい、笑顔の時間が増えています。	・今後もお子様が安心して通えるよう努めます。	

満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	63	5	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・はい、楽しみにしている様子が有ります。 ・通所ではない日も行きたいと言っています。 ・優しく接して頂き、ありがとうございます。 ・毎日通いたいと言っている程、楽しい様子です。 ・毎週とても楽しみにしている様子です。 ・毎週とても楽しみにしていて、楽しく学ばせていただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様が楽しみに通える場所となるよう努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	65	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・はい、楽しく活動している様子が感じられ、毎日とてもありがたいです。 ・いつもありがとうございます！ ・いつもありがとうございます。感謝しております。 ・大変満足しています。 ・病院にも毎月通院している為、情報の共有をしていただけるので安心して預けられます。 ・取り組みもアドバイスもいつも専門的で、適切に導いてくださるので頼りにさせていただいております！ ・先生方には感謝しかありません。いつもありがとうございます。 ・利用時間が短い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時間に関しては、それぞれのグループによって異なっております。お子さんの様子に合わせて、グループの変更も可能ですので、ご相談いただければとおもいます。 ・今後も、お子様、保護者様に満足いただける支援を行ってまいります。ご意見等ございましたら、遠慮なくお聞かせ願います。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名		ときわ発達支援センター				公表日	2025年 3月 31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	3	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	3	0			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	0	3		現状では第三者評価による外部評価は実施し ていませんが、今後検討していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3	0			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	3	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3	0			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	3	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	3	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	3	0			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	3	0				

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	3		保育所等訪問支援事業の中では取り組んでいませんが、併設しているときわ子ども発達センターにて開催されている家族支援プログラムの情報提供を行っています。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0		併設しているときわ子ども発達センターでは、定期的に通信を発行しています。ご相談に応じて、保育所等訪問支援事業のパンフレットを保護者の方へお渡ししています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0		

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ときわ発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 12月 27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の様子や支援について、職員から訪問先施設の方へ詳しくお伝えしています。	心理検査等のフォーマルアセスメントと、行動観察等のインフォーマルアセスメントに基づき、お子様の様子や支援について訪問先施設の方へ詳しくお伝えしています。	お子様の様子や支援について詳しくお伝えするとともに、訪問先施設の中で取り組めそうなことがあれば、助言や説明を行っています。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問件数が少ないことが課題とされます。	現状では、ニーズに対して訪問を行うに留まっており、保育所等訪問支援について十分に情報発信ができていないと考えられます。	保育所等訪問支援について契約時に説明を行ったり、職員から保護者の方へ積極的に声をかけていきます。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ときわ発達支援センター

公表日 2025年 3月 31日

利用児童数 2

回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1			1	特にご意見はありませんでした。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2				同上	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2				同上	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2				同上	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2				同上	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2				同上	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2				同上	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1			1	同上	職員が、訪問先施設や担任等から聞き取りを行い、意向を踏まえた個別支援計画書を作成しています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2				同上	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1			1	同上	保育所等訪問支援計画を作成し、保護者の方へご説明した上で、それに沿った支援を行うとともに、適宜、その報告をしております。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2				同上	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2				同上	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2				同上	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1			1	同上	ご相談に応じて、併設しているときわ子ども発達センターにて開催されている家族支援プログラムの情報提供を行っています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2				同上	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2				同上	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2				同上	
18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2				同上		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2				同上		

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2				同上	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2				同上	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2				同上	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2				同上	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2				同上	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1			1	同上	緊急時の対応について、訪問先施設と話し合った上で、訪問を行っています。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2				同上	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2				同上	
	28	事業所の支援に満足していますか。	2				同上	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025年 3月 31日

ときわ発達支援センター

利用児童数 2

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。		1		今回の訪問は、助言をいただいたというよりは学校での姿を見ていただいたようなイメージです。	今後は、定期的に訪問させていただく中で、具体的でわかりやすい助言や説明を行っていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1			「デイサービス悠」での作業療法の様子を見て、児童の実態に合った課題設定がされていると感じました。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	1			前回、「デイサービス悠」を見学させてもらった際、児童の様子や支援について細かく教えてくださりました。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1			学校での様子、教師の関わり等を細かく記録し、お家の方へ伝えていただけたことが大変ありがたいです。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	1			今後も定期的に訪問していただけると幸いです。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	